

■ 令和4年度 第3回足近小学校学校運営協議会 議事録

1 日 時:令和5年2月8日(水)10:20~11:45

2 出席者:学校運営協議会委員 10名

3 内容

(1) 開会の挨拶【委員長】

・各団体の行事等も行われるようになってきており、子供たちが元気を取り戻してきた。今後も子供たちのために、協力をしていきたい。

(2) 授業参観

*各学級3分ほど参観

(3) 協議

① 学校評価について【教頭】

・学校の取り組みについて、保護者アンケートでは、どの項目も「あてはまる」「ややあてはまる」を合わせると90%前後の評価をいただいている。

・保護者からの意見として、次のような内容があった。

子供たちの楽しそうな姿がみられるので行事をどんどんやってほしい。

iPadの持ち帰りやオンライン授業など、さらにタブレットの活用をしてほしい。

沢山の子が挨拶ができるようになってほしい。

・学校としては、わかる授業を目指していく。今後も子供に寄り添った教育相談を継続していく。

・保護者アンケートと職員の自校評価をもとに羽島市学校評価書の項目を評価した。委員の方からも今年度を通しての評価をいただきたい。

【委員】

・タブレットの活用はよいが、羽島市のiPadの機能は持ち帰ったときに違う使い方ができてしまう穴があるので、改善されるまでは持ち帰らないほうがよい。

② 令和5年度の学校運営方針について【校長】

ア 令和4年度学校運営協議会との連携

<教育活動支援活動>

1年生…いちご狩り

2年生…グラウンドゴルフ、コミュニティセンター見学、西方寺見学、カントリーエレベーター見学

4年生…防災教育

5年生…田植え、稲刈り体験、独居老人との交流

クラブ活動(4、5、6年生)…太鼓、マジック

<花いっぱい活動>

3年生…老人クラブの方と一緒に花を育てる

<安心・安全活動>

全学年…交通安全見守り活動

<地域行事連携>

第1回足近フェスティバル

イ 来年度の学校経営全体構想について、説明した。

学校教育目標は「なかよく かしこく たくましく」

- ・1年生にも分かる言葉をつかっていく。相手を思いやる心が一番大事なので、最初に「なかよく」をもってきている。
- ・サブタイトル「気付き、考え、行動できる子」は、3つの視点を具体的な言葉で表現し、行動できるまでの子になってほしいという願いがある。
- ・具現に向けての活動の場…創立150周年 1年を通した企画をしていく
キーワード「つながる、つなげる」
〈活動例〉航空写真撮影・マスコットキャラクター・ようこそ先輩・「足近の歴史」展示など
- ・航空写真撮影…無料で撮影、記念品に子供たちが使える下敷きを考えている。10万円ほどかかるが、PTA本部役員会において、来年度予算に組み込んでいただくよう依頼済。

ウ 令和5年度の学校運営協議会委員について【教頭】

それぞれのお立場で、委員をお願いしているので、来年度も同じお立場であれば、委員をお願いしたい。年度途中に交代した場合は、その時点で学校運営協議会委員も交代する。

12月、民生児童委員会長が水谷昭博様から岩越トミノ様に、主任児童委員が老田美智子様から近藤智子様に交代された。教育委員会から委嘱状が届いている。

(4) 意見交流

【委員】

コロナ禍になり、何をしてもよいか手探り状態であった。CSの活動を地域は知っているだろうか。委員だけが理解してはいけない。地域を巻き込んでいくとよい。

【委員】

絆会議で大人や子供が集まって、目的をもって活動していく。これが地域に浸透しない。人が集まる場所がなく、コミュニティが衰退している。コミュニティセンターが中心となり何かしていきたい。「ここにいるよ。」というつながりがつくれる人が集まる部屋をつくっていきたい。

【委員】

子供たちとコミュニケーションをとると思うと行事を戻したい。みんなの足近町と考えてコミュニケーションをとっていくと、もっと良くなる。

【委員】

以前は入学式に参加していたが、今はコロナ禍で来れていない。いちごの苗を600株植えてあるので、5月になったら一年生みんなでいちご狩りにきてほしい。

【委員】

花いっぱい活動を年に2回行っている。花を育てることを通して子供たちとコミュニケーションをもてて楽しみである。花いっぱい活動に来た時、いろんな学年の子が手伝って運んでくれた。

接点をなくさないように、どんどん増やしていきたい。

【委員】

市の方も、何もかも中止になり、会議だけの3年であった。委員は何をしたらよいのかという状態であった。子供たちはiPadの捜査はお手の物。吸収が早い。今はパソコンができないといけな時代。将来のためにどんどん身に付けていってほしい。

【委員】

学校経営方針を深く考えていただいた。

授業参観をして6年生の以前よりも立派な姿や、2年生4年生の姿勢の良さ、人の話を一生懸命聞こうとする思いやりの心が形になっていた。

【委員】

地域の子供たちのために一生懸命な方がたくさんみえることが分かった。地域の子供たちのために何かできることを考えていきたい。わが子のことを思い出すと、クラブで関りが多かった。後の成長に影響があった。心の思い出があった。

絆会議に参加したとき、挨拶運動が地域に浸透していないと感じた。どうすると地域に取り組みが伝わるか。家庭での挨拶が基本になるので、家庭の在り方を地域に発信できればと思う。

(5) その他

卒業アルバムについて、校長が説明をした。

今までの写真業者が、来年度からアルバムを扱わないことが分かった。そこで、三社程に見積もりをとるこ

とにした。支払いは保護者と業者で直接やりとりしてもらうように依頼していく。

4 閉会の挨拶【委員長】

今年度最後の学校運営委員会であった。いろいろ意見を出し合い、有意義な交流ができた。